



No.14 2007.3

news

BIZ 島田節子

400-0032 甲府市中央2-9-12

TEL/FAX 055-227-5927

biz@setuko.jp <http://www.setuko.jp>

## 香港は今

3月初め、ついつい香港に行ってしまった。香港出展は辞めたのだが、仕入れももうやめよう、と思っていたのに。

かつての香港ショーでは、香港は確かに日本よりヨーロッパに近いのだと感じられた。欧米人のバイヤー、出展者も多く、又日本のショーでは見られないものも見る事ができた。

ところが、である。今回の香港はどことも出展者も来場者も中国人ばかり。数にもよる異常なエネルギー。最新ファッションとブランド品に身を包む女性達を見ているとTVで感じた以上の経済発展の只中にあるらしい。ふと思う。もしかしてこれ発展途上国ファッション？欧米先進国では若い女性が高価なブランド品を身に着けているのは殆ど見かけない。洋服のお洒落という点では日本もまだ途上国なのだ。洋服の着こなし、ジュエリーのつけ方で欧米の、それも大人の女性を見て感じる。

ところで、肝心な仕入れ。買いましたよ。いつものドイツ人のおじさんから。知的でとってもユニークな形のアクアマリン。こういうの大好きですね、私。それにこよなくかわいく上品なピンクサファイアのブリオレット。どちらも日本では入手不可。ま、こういうことがあるからつい行っちゃうんですね。



相変わらず極小フェイス



賑やか 下派手夜景

## 汚れと変色

汚れと変色。心のこと、身体のこと。いっぱいある。でもジュエリーのそれはいちばん簡単。悔い改めたりストイックに筋肉をいじめることもない。中性洗剤を水におとしさらさら洗って後水洗い、またはもっとがながんやるなら歯磨き粉でブラッシングのあと水洗い。でも根本は必要な時身につけそれ以外ははずす。時折職人さんの嘆きを聞く。＜女性はなんであんなに汚くしてまで身につけているのか＞と。まさか、あなた。家事のときもコンサート、お食事会のときも同じジュエリー、ってことはありませんよね。

## 大根で冬をのりきる

きっかけは頂いた家庭菜園のみずみずしい大根だった。飽きもせずこの冬は大根の千六本だった。最初はカリカリじゃこに柚子とスイートチリと醤油ドレッシング。これを山ほども食べる。ちょっとお洒落にリッチな味にしたい時はさっと湯通しした小海老とアボカドをタルタルソースであえてトッピングする。池波正太郎の梅安シリーズに出てくる<アサリと千切り大根をふつつつと鍋のようにして最後に醤油をちょっとたらす>というのを試す。これがすごく良い。今の時代にはない優しい癒やされる味。江戸の人はこんなにシンプルで柔らかい味のものを食べていたのだ。身体もぼかぼか、心もhot。

自分の脚ほどもある大根を大切に抱えて帰る楽しさ。この半年、大根さん、ありがとう。



香港でも横着スタイル

## 横着ファッション

私の友人にすこぶるつきの美しい人がいる。ある時彼女が“お洒落は忍耐”と言った。え、そうだったの？である。又、初対面の美容師さんが私の髪を“よく我慢してる”と。この量のあるくせの強い髪をよくものぼしてる、ということらしい。でもこれなら年2回の美容院ですむ。ゴム1本で夏は涼しく冬はウールのマフラーにもなる。らくちんそのものなのです。

ある時期まではつやのある楚々とした上品なストレートヘアーに憧れていた。(くせ毛は乱反射するとかでつやがでない。つまり清潔感がない)でももうないものねだりはやめた。10年以上前の服も当時作ったジュエリーも飽きもせず身につけている。先日、ガソリンスタンドで知らないおじさんが“そのネックレスいいねえ”と言って驚かされた。ある程度の年齢になると、自分にあるものとないもの、自分らしさが分かってくる。今ある自分に寄り添うようになる。だからあまり我慢ということはない。

それにしてもこの頃、顔の周囲に白いものが目につく。横着と“らしさ”へのこだわりで染めないでいる。が、長髪の白髪は魔法使いのおばあさんになるだけよ、と言われた。魔法使いか、う〜ん。

## ぷちぷちネックレス

ブラックスピネル バイオレットアメジスト  
ローズクォーツ ロードライトガーネット  
ダイア K18YG K14WG



## □ 展示会情報

甲府展 4/7(土)~10日(火) 玉川高島屋 4/18(水)~24日(火)